

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-057953

(43)Date of publication of application : 22.02.2002

(51)Int.Cl.

H04N 5/44

G06F 13/00

H04M 11/00

H04N 5/00

H04Q 9/00

(21)Application number : 2000-243350

(71)Applicant : NIPPON TELEGRAPH &  
TELEPHONE WEST CORP

(22)Date of filing : 10.08.2000

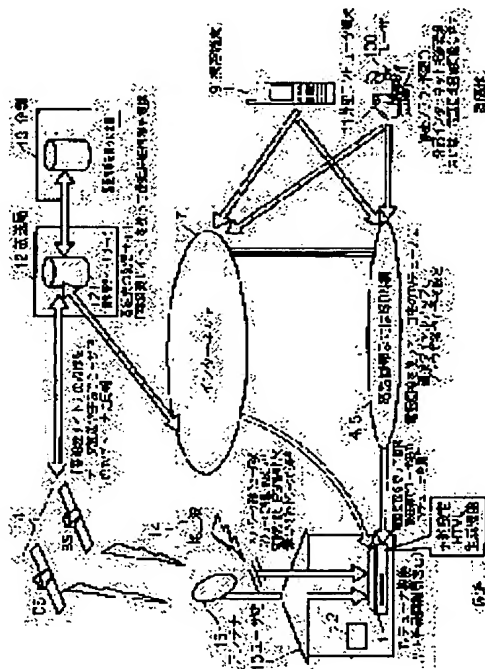
(72)Inventor : MIYAZAKI NORIAKI  
MOTOYAMA KAZUHIDE  
TANAKA KENGO  
MIYAZAKI SEIJI

## (54) REMOTE SETTING SYSTEM FOR TELEVISION BROADCAST RECEIVER AND REMOTE SETTING METHOD

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a remote setting system for a television broadcast receiver by which a user can easily obtain information such as a program guide required for setting through remote control even at a remote place and the user can easily set revision or the like of a received program in details.

**SOLUTION:** A terminal at a remote place accesses a television broadcast receiver placed at a user's own home via a network, and when the terminal and the television broadcast receiver are connected via the network, the television broadcast receiver transmits program information or setting information having already been set to the terminal in a browsing form, and when the terminal receives the program information or the setting information, the terminal display it, then the user refers to the displayed program information or setting information to enter entry setting information to the terminal and to transmit the entry setting information from the terminal to the television broadcast receiver so as to remotely control detailed settings such as revision of a received program.



### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

25.12.2006

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision  
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]



【特許請求の範囲】

【請求項１】 ビデオ録画機器を含むＴＶチューナ機器であるテレビジョン放送受信装置の各種設定を遠隔の端末から行うテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システムにおいて、  
前記テレビジョン放送受信装置を前記ネットワークに直接又は公衆網を介して接続する第１のインターフェース部と、  
前記第１のインターフェース部より得られた設定情報を記憶する記憶部と、  
前記記憶部により記憶された設定情報に基づいて前記テレビジョン放送受信装置の動作を制御する制御部と、  
前記端末を前記ネットワークに直接又は公衆網を介して接続する第２のインターフェース部と、  
を具備し、  
前記端末と前記テレビジョン放送受信装置を前記ネットワークを介して接続し、前記端末を操作して所望の設定情報を前記テレビジョン放送受信装置に送ることを特徴とするテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システム。

【請求項２】 前記テレビジョン放送受信装置の制御部は、放送される番組情報を受信して前記記憶部に記憶しておき、前記テレビジョン放送受信装置と前記端末が前記ネットワークを介して接続されると、前記記憶部内の番組情報又は設定情報を前記端末で閲覧可能な形式に変換してから前記ネットワークを介して前記端末に送信することを特徴とする請求項１記載のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システム。

【請求項３】 前記放送される番組情報を受信できなかった場合、前記制御部は前記端末からの設定情報によって前記第１のインターフェース部から前記ネットワーク上の番組情報供給サイトにアクセスし、このサイトから前記番組情報を前記記憶部にダウンロードすることを特徴とする請求項２記載のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システム。

【請求項４】 前記端末は携帯端末であって、無線回線を介して前記ネットワークに接続することを特徴とする請求項１乃至３いずれかに記載のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システム。

【請求項５】 ビデオ録画機器を含むＴＶチューナ機器であるテレビジョン放送受信装置の各種設定を遠隔の端末から行うテレビジョン放送受信装置の遠隔設定方法において、  
前記端末から前記テレビジョン放送受信装置にネットワークを介してアクセスするステップと、  
前記端末と前記テレビジョン放送受信装置が前記ネットワークを介して接続されると、前記テレビジョン放送受信装置が番組情報又は既に設定されている設定情報を閲覧可能な形式で前記端末に送信するステップと、  
前記端末が前記番組情報又は設定情報を受信すると、それを表示するステップと、

ユーザが前記表示された番組情報又は設定情報を参照して前記端末に設定情報を入力することによって前記端末から前記テレビジョン放送受信装置に入力設定情報を送信するステップと、  
前記テレビジョン放送受信装置は受信した設定情報を記憶した後、この設定情報に基づいて装置の動作を制御するステップと、  
を具備することを特徴とするテレビジョン放送受信装置の遠隔設定方法。

【発明の詳細な説明】

【０００１】

【発明の属する技術分野】本発明は、ネットワーク通信技術を利用してビデオ機器を含むＴＶチューナ機器であるテレビジョン放送受信装置に受信番組等の情報を遠隔から設定するテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システム及び遠隔設定方法に関する。

【０００２】

【従来の技術】従来より、家庭電化製品、例えばテレビジョン放送受信装置などでは、遠隔地から一般的な受信番組の設定などをリモートコントロールにより行えるものがある。

【０００３】図７はテレビジョン放送受信装置の受信番組などの設定を遠隔地より行う従来方法を説明する図である。図７（ａ）に示すように、ハードウェアとして、一般電話回線インターフェースを内蔵した通常のテレビジョン放送受信装置７１に、一般電話回線７２を介して、ダイヤルトーンの送出できる電話機７３を接続した構成のシステムを用意する。このシステムのテレビジョン放送受信装置７１と電話機７３との間に送受される信号の種別としては、ダイヤル操作によるトーン信号によるものと、予め用意された合成音声である。

【０００４】上記のような従来のシステムにおいて、設定変更操作は図７（ｂ）に示すような手順により行われる。（１）予めテレビジョン放送受信装置７１の電源を投入しておく。（２）電話機７３から一般電話回線７２を介してテレビジョン放送受信装置７１に内蔵される一般電話回線インターフェースの電話番号にダイヤルアップする。（３）テレビジョン放送受信装置７１はオンフックして回線接続し、確認トーンを一般電話回線７２を介して電話機７３に送信する。（４）電話機７３のダイヤルボタンなどを用いてテレビジョン放送受信装置７１で受信するチャンネル、受信開始および終了の時刻を設定すると、対応するＤＴＭＦ信号が一般電話回線７２を介してテレビジョン放送受信装置７１の一般電話回線インターフェースに送信される。これにより、テレビジョン放送受信装置７１に受信番組が設定され、（５）設定完了通知が前記インターフェースから一般電話回線７２を介して、電話機７３に送信されるため、（６）これを受けた電話機７３はオフフックして回線を切断する。

【０００５】

【発明が解決しようとする課題】上記のような従来の遠隔操作によるテレビジョン放送受信装置71の受信番組の設定や或いは、ビデオ機器の録画予約を行うには、専用の制御機器（一般電話回線インターフェース等）を電話回線72に接続し、電話機73のダイヤル操作により設定するが、上記のように操作が煩雑であり、実用的な面で使い勝手が悪かった。

【0006】しかも、これまでの遠隔操作システムでは、設定情報の入力に電話機73を用いているため、遠隔地からテレビジョン放送受信装置71の受信番組の設定をするためには、プッシュ信号の出力できる電話機73を用い、数字および「#」「\*」キーだけの操作で完了できるものはあったが、外出先から装置の設定状況や番組予約内容などを確認したり、制御したり、若しくは設定、予約内容を変更するなどの詳細な遠隔操作をすることは非常に困難である。また、この場合においても、利用できる回線は一般の電話回線に限られており、コンピュータネットワークなどからの確認は出来ない状況にあった。

【0007】上記のようにテレビジョン放送受信装置71の受信番組の変更などは困難であるため、ビデオ機器などへの記録には事前にタイマーで設定を行う方法で対処するしかなく、外出後の設定変更は、極めて困難であった。

【0008】また、放送番組の番組の題名、内容、番組名や出演者名などの情報を参照しながら設定するには、出版物などの他の媒体の情報に頼らざるを得ず、遠隔地で番組案内の雑誌などが手に入らないと、受信番組の設定ができなかった。

【0009】本発明は、上述の如き従来の課題を解決するためになされたもので、その目的は、遠隔操作による設定に必要な番組案内などの情報を遠隔地でも容易に得ることができ、且つ、受信番組の変更など詳細な設定を遠隔操作で容易に行うことができるテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システム及びテレビジョン放送受信装置の遠隔設定方法を提供することである。

【0010】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1の発明の特徴は、ビデオ録画機器を含むTVチューナ機器であるテレビジョン放送受信装置の各種設定を遠隔の端末から行うテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システムにおいて、前記テレビジョン放送受信装置を前記ネットワークに直接又は公衆網を介して接続する第1のインターフェース部と、前記第1のインターフェース部より得られた設定情報を記憶する記憶部と、前記記憶部により記憶された設定情報に基づいて前記テレビジョン放送受信装置の動作を制御する制御部と、前記端末を前記ネットワークに直接又は公衆網を介して接続する第2のインターフェース部とを具備し、前記端末と前記テレビジョン放送受信装置を前記ネットワークを

介して接続し、前記端末を操作して所望の設定情報を前記テレビジョン放送受信装置に送ることにある。

【0011】請求項2の発明の前記テレビジョン放送受信装置の制御部は、放送される番組情報を受信して前記記憶部に記憶しておき、前記テレビジョン放送受信装置と前記端末が前記ネットワークを介して接続されると、前記記憶部内の番組情報又は設定情報を前記端末で閲覧可能な形式に変換してから前記ネットワークを介して前記端末に送信することを特徴とする。

【0012】請求項3の発明の特徴は、前記放送される番組情報を受信できなかった場合、前記制御部は前記端末からの設定情報によって前記第1のインターフェース部から前記ネットワーク上の番組情報供給サイトにアクセスし、このサイトから前記番組情報を前記記憶部にダウンロードすることにある。

【0013】請求項4の発明の前記端末は携帯端末であって、無線回線を介して前記ネットワークに接続することを特徴とする。

【0014】請求項5の発明の特徴は、ビデオ録画機器を含むTVチューナ機器であるテレビジョン放送受信装置の各種設定を遠隔の端末から行うテレビジョン放送受信装置の遠隔設定方法において、前記端末から前記テレビジョン放送受信装置にネットワークを介してアクセスするステップと、前記端末と前記テレビジョン放送受信装置が前記ネットワークを介して接続されると、前記テレビジョン放送受信装置が番組情報又は既に設定されている設定情報を閲覧可能な形式で前記端末に送信するステップと、前記端末が前記番組情報又は設定情報を受信すると、それを表示するステップと、ユーザが前記表示された番組情報又は設定情報を参照して前記端末に設定情報を入力することによって前記端末から前記テレビジョン放送受信装置に入力設定情報を送信するステップと、前記テレビジョン放送受信装置は受信した設定情報を記憶した後、この設定情報に基づいて装置の動作を制御するステップとを具備することにある。

【0015】本発明は、テレビジョン放送受信装置に簡易なWebサーバ機能と通信インターフェース機能を搭載することで、ユーザは外部のコンピュータのWebブラウザからテレビ放送受信装置にユーザIDおよびパスワードを用いて接続した後、Webブラウザの画面上で現在の設定状況や電子番組案内（EPG）で得た番組内容やネットワーク上の番組に関する付加的な情報などを参照することにより、設定情報を確認しながらテレビジョン放送受信装置の設定を行うことができる。

【0016】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面に基づいて説明する。図1は、本発明のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システムの一実施形態に係る構成を示したブロック図である。ユーザ宅10には、TVチューナ機器（VTR等録画機器を含む）であるテレビジ

ョン放送受信装置1及びテレビジョンモニタ2が設置されている。テレビジョン放送受信装置1にはアンテナ15が接続されると共に、電話回線4又はISDN網5又は直接的にインターネット7に接続されている。ユーザ宅10から離れた場所にいるユーザは携帯端末9を持っているか、近くの外部コンピュータ端末11のような端末が使用可能になっているものとする。但し、携帯端末9又は外部コンピュータ端末11はWebブラウザ搭載で、外部インターネット接続環境又は電話回線接続可能なものとする。更に、インターネット7への接続環境を備えたサーバ121を有する放送局12と、この放送局12と専用線などを通して情報の送受を行う番組情報を持った企業13がある。放送局13は番組サイトの内容をデータ放送やEPG（電子番組ガイド）でユーザ宅10のTVチューナに通信衛星又は放送衛星又は地上波放送14を介して同報で送信する。

【0017】図2はテレビジョン放送受信装置1の詳細構成を示したブロック図である。テレビジョン放送受信装置1は装置の動作を制御する制御部21、設定された情報等を記憶する記憶部22、遠隔制御のための情報を送受する通信インターフェース部23、アンテナ15より補足した電波から所望のチャネルを受信するチューナ部24、チューナ部24により受信した受信データを復調するデータ復調部25、チューナ部24により受信した放送番組信号を復調した後、映像、音声信号として、外部のテレビジョンモニタ2に出力する映像音声出力部26、ユーザによる番組などの設定情報をキー入力する入力部27を有している。

【0018】通信インターフェース部23はネットワークアダプタ機能231、通信モデム機能232、ターミナルアダプタ機能233を備え、ネットワークアダプタ機能231はコンピュータ通信ネットワーク（インターネット）7に接続され、通信モデム機能232は一般電話回線4に接続され、ターミナルアダプタ機能233はISDN回線5に接続され、これらネットワーク7及び回線4、5は、例えば外部のコンピュータ端末11に接続される。

【0019】ここで、上記した通信インターフェース部23は、電話回線4またはISDN回線5若しくはコンピュータ通信ネットワーク7のうちのいずれかに対して1つのインターフェースを提供する部分であり、それぞれ電話回線の2線、ISDNにおけるU点、コンピュータ通信ネットワーク7に用いるイーサネット（登録商標）に接続されるための機械的および電気的接続端子を具備するものであり、対応した回線に接続されている。

【0020】通信インターフェース部23は、本体部の電源投入時に制御部21からの指示により回線の正常性を確認し、その結果を制御部21に通知する機能を持つ。又、通信インターフェース部23は、制御部21からの指示により、特定の相手方に対し、ダイヤルアップ

接続およびIP接続動作を行う機能を持つ。

【0021】入力部27は、本体およびリモコン装置のキーボタン操作の入力を受け、その入力内容を制御部21に入力する機能を持つ。

【0022】チューナ部24はテレビジョン放送をアンテナ15から入力される高周波信号より特定のチャネルの放送を受信し、その放送方式に併せて復調し、映像および音声信号として出力すると共に、データ放送などのデータを受信し、データ復調部25に送出する機能および制御部21からの指示により、その受信チャネル番号を変更する機能を持つ。

【0023】映像音声出力部26は、チューナ部24からの信号または、制御部21からの指示により画面信号を生成して外部のテレビジョン用モニタ2に出力するという機能を持つ。

【0024】記憶部22は、通信インターフェース23のダイヤルアップ先、ID、パスワード、常時接続の可否、待ち受け条件および、制御部21におけるWeb機能のログインID、パスワードおよび、データ復調部25や制御部21から受け取ったテレビジョン放送番組（番組情報）に関する付加的情報、詳細な情報等を記憶する。また、受信チャネルを時刻と共に予約するための情報も記憶する機能を持つ。

【0025】データ復調部25は、チューナ部24から受信したデータからテレビジョン放送番組に関する付加的情報、時刻情報を抽出し記憶部22に送出する。

【0026】制御部22は、各部との情報の送受および、各部に対し指示する機能を持ち、また、内部の日時および時刻情報を持ち、データ復調部25からのデータ中に最新時刻情報があつた場合、これに合わせ補正する。また、制御部22は通信インターフェース部23を通じて接続したネットワーク7から、IP通信に用いるアドレスの要求、受け取り、設定を行う機能を持ち、併せて、Webサーバとして、HTMLによるページを自動生成する機能を持つ。

【0027】まず、図1のシステムにおけるテレビジョン放送受信装置1の遠隔設定動作の概略について説明する。テレビジョン放送受信装置1は放送局12から通信衛星又は放送衛星又は地上波放送14を介して放送される電波をアンテナ15で捕らえて受信し、得られた映像や音声を外部のテレビジョンモニタ2に写し出す。また、放送局12は企業13から提供される番組情報一旦番組表サイトサーバ121に蓄積した後、番組情報をデータ放送やEPG（電子番組ガイド）で通信衛星又は放送衛星14を介して放送するため、テレビジョン放送受信装置1はこれを受信して記憶する。

【0028】一方、遠隔地にいるユーザ100は端末11などにより、インターネット7にアクセスし、テレビジョン放送受信装置1とインターネット7を介して接続した後、端末11をキー操作することにより、テレビジ

ョン放送受信装置1に対して受信番組の変更など詳細な設定を遠隔制御で行う。その際、テレビジョン放送受信装置1に記憶されている番組情報をインターネット7を介して端末11に送って貰い、端末11の画面に番組情報等を表示させながら、上記の遠隔設定を行う。

【0029】次に上記構成によるテレビジョン放送受信装置1の遠隔設定動作について、初期設定ルーチン、回線接続ルーチン、Web操作ルーチン、タイマー動作ルーチンの各動作および付加情報・詳細情報取得方法について順を追って詳細に説明する。

【0030】(初期設定ルーチン) 初めてテレビジョン放送受信装置1の本体に電源が投入されるか、または、電源が投入された状態において(ステップ301)、入力部27の設定キーボタンが押下されると、制御部21は記憶部22から現在の各設定情報を読み出し、映像・音声出力部26へその内容を送出すると共に、画面生成の指示を出す。映像・音声出力部26は制御部21からの指示に従い、設定情報を外部テレビジョンモニタ2に出力して表示する(ステップ302)。

【0031】ユーザはこの出力画面に従い、入力部27のキーボタンを操作することにより、日時の設定、通信インターフェース部23の回線種別及び接続種別(常時接続/自動接続/手動接続のいずれかの選択)(ステップ303)及び、ダイヤルアップ先の電話番号、ID、パスワードの設定を行い(ステップ304)、更に、制御部21のWebサーバへのログイン名及びパスワードの設定(ステップ305)、制御部21におけるIP通信に用いるアドレスの要求方法、受け取り方法の設定を行う(ステップ306)。更に、付加情報・詳細情報取得の条件や取得先のコンピュータのアドレス情報の設定を行う。ユーザが設定した項目の内容は、入力部27の登録キーボタンの押下により、制御部21から記憶部22へ書き込まれる。

【0032】(回線接続ルーチン) 図2の装置からの発信動作において、電源投入直後、制御部21は記憶部22より通信インターフェース部23の回線種別及び接続種別(常時接続/自動接続/手動接続)の設定を読み出す(ステップ401)。

【0033】制御部21は通信インターフェース部23に対し、設定された接続種別が常時接続であれば直ちに接続動作の指示を行う。自動接続の場合、設定された接続周期に従い接続動作の指示を行う。手動接続の場合、入力部27の接続キーボタン操作を契機に接続動作の指示を行う。

【0034】制御部21は、設定された回線種別が一般電話回線及びISDN回線であった場合において(ステップ402)、接続動作の指示を送出する際、当該接続端子に接続された回線にダイヤルアップするよう、通信インターフェース部23に指示する(ステップ403)。通信インターフェース部23はこれを受けてダイ

ヤルアップし、回線が接続されると(ステップ404)、その旨を制御部21に通知する。制御部21は回線接続が完了した旨を知ると、次に記憶部22よりID、パスワードを読み出し、通信インターフェース部23を通じてダイヤルアップ接続先に送出してログインする(ステップ405)。

【0035】制御部21は、一般電話回線4及びISDN回線5において相手方にログインした場合(ステップ405)或いは、回線種別の設定がイーサネットであった場合(ステップ402)、記憶部22よりIP通信に用いるアドレスの要求方法、受け取り方法の設定を読み出し、これに基づき通信インターフェース部23を通じて、自Webサーバ部のIPアドレスを取得し、これを記憶部22に記録する(ステップ406)。

【0036】また、図2の装置からの発信動作において、一般電話回線4及びISDN回線に接続している場合において当該回線に呼び出しがあった場合、通信インターフェース部23は回線を接続し(ステップ501)、これを制御部21に通知する。制御部21はこの通知を受ると、相手方がコンピュータであることを判断し、IPアドレスの付与を行う(ステップ502)。

【0037】(Web接続ルーチン) 前項により、回線が接続されている状態において、Webブラウザに設定したIPアドレスを、接続先の外部コンピュータ端末11が指定した場合(ステップ601)、制御部21は通信インターフェース部23を介し、接続先の外部コンピュータ端末11に対し、IDとパスワードの入力を求める信号を送出する(ステップ602)。接続先の外部コンピュータ端末11の画面には、IDとパスワードの入力画面が表示される。接続先のユーザは画面の表示に従い、IDとパスワードを投入し(ステップ603)、テレビジョン放送受信装置1に送信する。制御部21は、ユーザが投入したIDとパスワードを確認し、予め設定されたものと比較し、合致した場合(ステップ604)、現在の設定状況、チャンネル変更予約状況、データとして受信したテレビジョン放送番組に関する付加的情報(番組のタイトル、番組開始及び終了時間、番組の内容、放送される受信チャンネル)を、Webブラウザで閲覧可能な形式でユーザの外部コンピュータ端末11に送信する(ステップ605)。接続先のユーザの外部コンピュータ端末11では、Webブラウザにこの画面が表示される。

【0038】ユーザは、Webブラウザ上に表示された現在の設定内容を、コンピュータのキーボード及びマウスの操作により変更し(ステップ606)、テレビジョン放送受信装置1に送信する。制御部21はこの変更内容を、記憶部22に書き込む。

【0039】(タイマー動作ルーチン) 制御部21は、常に記憶部22に設定された受信チャンネルの受信開始時刻と終了時刻を監視し、制御部21内の日時及び

時刻情報に該当するものがあれば、直ちにチューナ部24に指定チャンネルの受信の開始や終了を指示する。併せて、録画機能を持つ場合は、その開始、終了を指示する。

【0040】(付加情報・詳細情報取得の方法) テレビジョン放送番組に関する付加的情報(番組のタイトル、番組開始及び終了時間、番組の内容、放送される受信チャンネル)を、データとしてチューナ部24で受信できなかった場合において、設定により、自動的に、または情報取得キーボタン操作により、制御部21は通信インターフェース部23に対して接続操作を指示し、コンピュータ通信ネットワーク5を用い、予め設定されたアドレスを指定し、外部のコンピュータ(番組表サイトサーバ121)に予め記録されたテレビジョン放送番組に関する付加的情報及び詳細な情報(番組中に使用された楽曲名、演奏者名、出演者の衣装の提供者、装飾品などの持ち道具や撮影場所の情報など)を取得する。取得されたデータは記憶部22に書き込まれる。

【0041】本実施形態によれば、ユーザ宅10に置いてあるテレビジョン放送受信装置1と遠隔にある端末11をインターネット7を介して接続することにより、遠隔操作による設定に必要な番組案内などの情報を遠隔地でも容易に得ることができ、且つ、受信番組の変更など詳細な設定を遠隔操作で容易に行うことができる。

【0042】又、上記実施形態では遠隔地のコンピュータ端末11から遠隔操作によりテレビジョン放送受信装置1の受信番組の設定や変更を行う例について述べたが、携帯端末9を用いても、同様のことができ、場所を選ばず遠隔設定ができるため、一層の利便性を得ることができる。

【0043】尚、本発明は上記実施形態に限定されことなく、その要旨を逸脱しない範囲において、具体的な構成、機能、作用、効果において、他の種々の形態によっても実施することができる。

【0044】尚、図1における処理部の機能を実現するためのプログラムをコンピュータ読み取り可能な記録媒体に記録して、この記録媒体に記録されたプログラムをコンピュータシステムに読み込ませ、実行することにより遠隔設定を行ってもよい。なお、ここでいう「コンピュータシステム」とは、OSや周辺機器等のハードウェアを含むものとする。また、「コンピュータシステム」は、WWWシステムを利用している場合であれば、ホームページ提供環境(あるいは表示環境)も含むものとする。また、「コンピュータ読み取り可能な記録媒体」とは、フロッピー(登録商標)ディスク、光磁気ディスク、ROM、CD-ROM等の可搬媒体、コンピュータシステムに内蔵されるハードディスク等の記憶装置のことをいう。さらに「コンピュータ読み取り可能な記録媒体」とは、インターネット等のネットワークや電話回線等の通信回線を介してプログラムが送信された場合のサ

ーバやクライアントとなるコンピュータシステム内部の揮発性メモリ(RAM)のように、一定時間プログラムを保持しているものも含むものとする。

【0045】また、上記プログラムは、このプログラムを記憶装置等に格納したコンピュータシステムから、伝送媒体を介して、あるいは、伝送媒体中の伝送波により他のコンピュータシステムに伝送されてもよい。ここで、プログラムを伝送する「伝送媒体」は、インターネット等のネットワーク(通信網)や電話回線等の通信回線(通信線)のように情報を伝送する機能を有する媒体のことをいう。また、上記プログラムは、前述した機能の一部を実現するためのものであってもよい。さらに、前述した機能をコンピュータシステムにすでに記録されているプログラムとの組み合わせで実現できるもの、いわゆる差分ファイル(差分プログラム)であってもよい。

【0046】

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明によれば、録画したい若しくは見たいテレビジョン放送番組をWebブラウザ上で予約または予約の変更ができるもので、予約内容をブラウザにより目で確認でき、また、TV番組のタイトル、出演者、内容などの情報を持つWebサイトと連携することで、ユーザは、出版物などの他の媒体の情報に頼らなくとも、遠隔地の端末から番組のタイトルや内容などを同一画面上で確認しながら詳細な予約や変更を行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定システムの一実施形態に係る構成を示したブロック図である。

【図2】 図1に示したテレビジョン放送受信装置の詳細構成を示したブロック図である。

【図3】 本発明のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定方法の初期設定ルーチンの動作を示すフローチャートである。

【図4】 本発明のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定方法の回線接続ルーチンの動作を示すフローチャートである。

【図5】 本発明のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定方法のWeb操作ルーチンの動作を示すフローチャートである。

【図6】 本発明のテレビジョン放送受信装置の遠隔設定方法のテレビジョン放送受信装置の付加情報・詳細情報取得方法を示す図である。

【図7】 従来のテレビジョン放送受信装置の受信番組などの設定を遠隔地より行う方法を説明する図である。

【符号の説明】

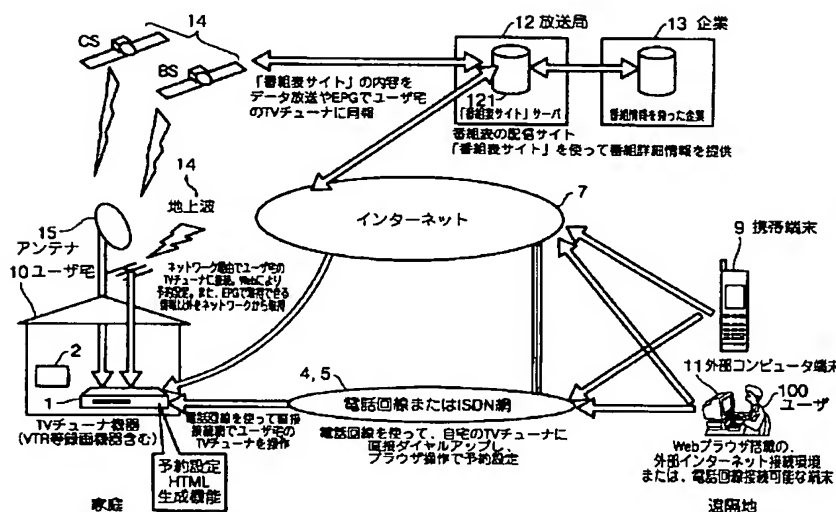
- 1 テレビジョン放送受信装置
- 2 テレビジョンモニタ
- 4 電話回線



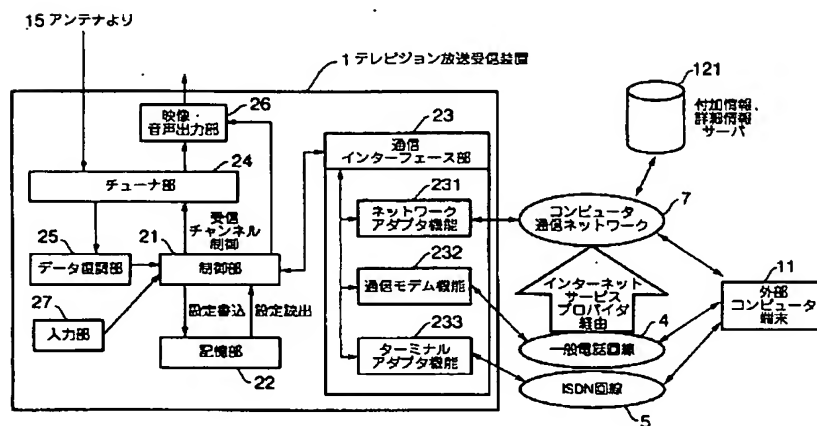
- 5 ISDN網
- 7 インターネット
- 9 携帯端末
- 10 ユーザ宅
- 11 外部コンピュータ端末
- 12 放送局
- 13 企業
- 14 衛星放送又は放送衛星又は地上波放送
- 15 アンテナ
- 21 制御部

- 22 記憶部
- 23 通信インターフェース部
- 24 チューナ部
- 25 データ復調部
- 26 映像・音声出力部
- 27 入力部
- 121 番組表サイトサーバ
- 231 ネットワークアダプタ機能
- 232 通信モデム機能
- 233 ターミナルアダプタ機能

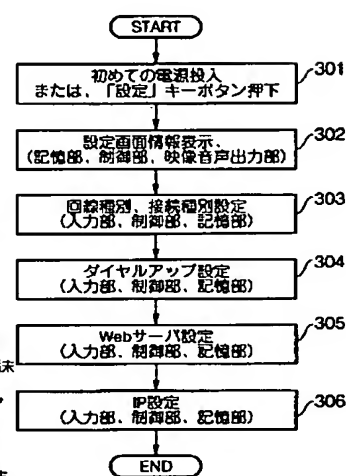
【図1】



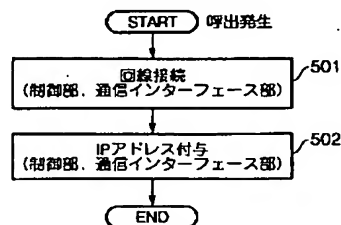
【図2】



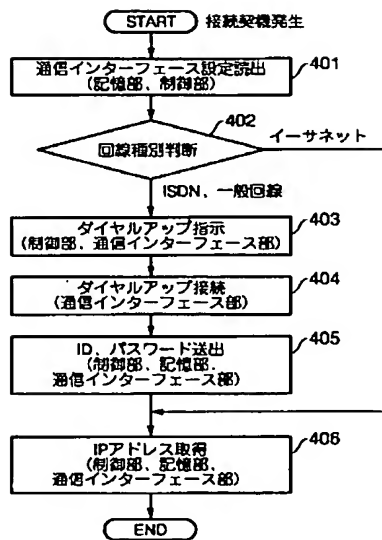
【図3】



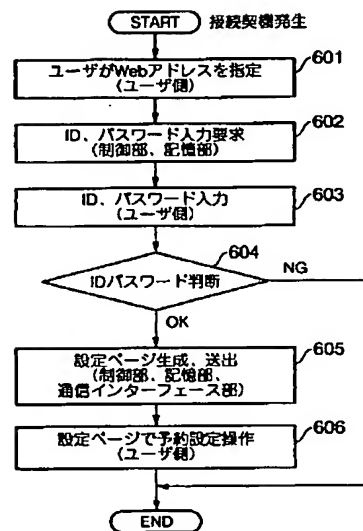
【図5】



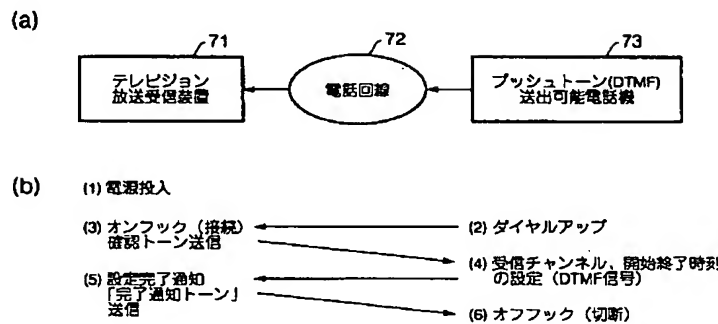
【図 4】



【図 6】



【図 7】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7	識別記号	F I	テーマコード (参考)
H 0 4 Q 9/00	3 2 1	H 0 4 Q 9/00	3 2 1 E
(72) 発明者 田中 健吾	大阪府大阪市中央区馬場町 3 番 15 号 西日 本電信電話株式会社内	F ターム (参考)	5B089 GA21 GA23 GB02 HA01 JA35 JB22 KA01 KE02 KE03 KF05 5C025 AA30 BA01 BA18 BA25 BA26 BA27 DA08 5C056 AA07 AA10 BA01 BA08 BA10 CA06 CA08 CA11 CA13 CA15 DA06 DA11 EA05 5K048 AA04 BA04 BA13 FB15 5K101 KK11 KK18 NN18
(72) 発明者 宮崎 誠司	大阪府大阪市中央区馬場町 3 番 15 号 西日 本電信電話株式会社内		